



DIGITAL HEARTS HDGS.



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月10日

上場会社名 株式会社デジタルハーツホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3676 URL <https://www.digitalhearts-hd.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 玉塚 元一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO (氏名) 筑紫 敏矢 (TEL) 03(3373)0081
 四半期報告書提出予定日 2020年11月11日 配当支払開始予定日 2020年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家及びアナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	10,531	3.0	527	1.8	570	11.1	355	28.1
2020年3月期第2四半期	10,222	9.5	518	△33.3	513	△32.0	277	△45.4

（注）包括利益 2021年3月期第2四半期 323百万円（22.1％） 2020年3月期第2四半期 264百万円（△72.7％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	16.50	—
2020年3月期第2四半期	12.68	12.44

（注）2021年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	10,459	5,670	49.7
2020年3月期	10,637	5,438	46.3

（参考）自己資本 2021年3月期第2四半期 5,193百万円 2020年3月期 4,922百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
2021年3月期	—	7.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	7.00	14.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,080	9.2	1,600	14.8	1,600	16.6	1,100	38.9	51.09

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規一社（社名）、除外一社（社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	23,890,800株	2020年3月期	23,890,800株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	2,277,344株	2020年3月期	2,360,727株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	21,552,756株	2020年3月期2Q	21,902,346株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）の5ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、2020年11月11日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算説明資料については、四半期決算短信開示後速やかにTDnet及び当社ホームページに掲載致します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	2020年3月期 第2四半期 (千円)	2021年3月期 第2四半期 (千円)	増減率 (%)
売上高	10,222,467	10,531,202	3.0
営業利益	518,427	527,590	1.8
経常利益	513,565	570,358	11.1
親会社株主に帰属する四半期純利益	277,694	355,791	28.1

当社グループを取り巻くデジタル関連市場においては、IoT(Internet of Things)の進展やスマートデバイスの普及拡大等を背景に、コンテンツやサービスの多様化が急速に進んでおります。その一方、各企業においては、その開発及び運用を支えるIT人材が慢性的に不足していることから、ソフトウェアの開発、テスト、保守・運用等の支援サービスを提供している当社グループの収益機会は、今後も引き続き拡大するものと見込んでおります。

このような状況のもと、当社グループでは、「アジアNo.1の総合テスト・ソリューションカンパニー」となることを目指し、現在「第二創業期」として、主力事業であるエンターテインメント事業のさらなる成長の追求及びエンターテインメント事業に続く第二の収益の柱を育てるべくエンタープライズ事業の拡大に注力しております。

当第2四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、エンターテインメント事業の業績が一時的に縮小したものの、エンタープライズ事業においては、需要が拡大しているシステムテストやセキュリティサービスの案件を確実に獲得することで大幅増収及び収益性の改善を実現致しました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は10,531,202千円（前年同四半期比3.0%増）、営業利益は527,590千円（前年同四半期比1.8%増）、経常利益は570,358千円（前年同四半期比11.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は355,791千円（前年同四半期比28.1%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

	2020年3月期 第2四半期 (千円)	2021年3月期 第2四半期 (千円)	増減率 (%)
売上高	10,222,467	10,531,202	3.0
エンターテインメント事業	8,127,807	7,466,666	△8.1
エンタープライズ事業	2,094,660	3,064,536	46.3
調整額	—	—	—
営業利益又は営業損失	518,427	527,590	1.8
エンターテインメント事業	1,487,764	1,217,192	△18.2
エンタープライズ事業	△181,957	△28,845	—
調整額	△787,379	△660,756	—

なお、各セグメントの売上高については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて記載しており、セグメント利益又は損失は営業利益ベースとなっております。

① エンターテインメント事業

当セグメントでは、主に、コンソールゲーム、モバイルゲーム、アミューズメント機器のデバッグ、ゲームの受託開発、プロモーション活動支援等のサービスを提供しております。

エンターテインメント事業におけるサービス別の売上高は以下のとおりであります。

	2020年3月期 第2四半期 (千円)	2021年3月期 第2四半期 (千円)	増減率 (%)
デバッグ	6,925,015	6,258,283	△9.6
クリエイティブ	657,934	679,017	3.2
メディア及びその他	544,857	529,364	△2.8
エンターテインメント事業 合計	8,127,807	7,466,666	△8.1

(i) デバッグ

デバッグサービスでは、主に、コンソールゲーム、モバイルゲーム、アミューズメント機器を対象に、ソフトウェアの不具合をユーザー目線で検出し顧客企業に報告するデバッグサービスや翻訳・ローカライズサービス等を提供しております。

当第2四半期連結累計期間は、テスターが在宅でデバッグの一部を行うことができる「リモートデバッグ」を新たに開始するなど、新型コロナウイルスの感染防止を徹底しながらも安定的にサービスを提供できる体制を構築するとともに、顧客企業との強固な関係を活かした提案型の営業活動を展開することで、下期以降に発売される新規タイトル案件の獲得に注力して参りました。また、テストセンターであるLab.の統廃合や出張費、交際費といった経費の削減等、コストコントロールの強化を図って参りました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、顧客企業におけるタイトル開発に一部遅延や延期が発生したことにより、当第2四半期連結累計期間のデバッグサービスの売上高は6,258,283千円（前年同四半期比9.6%減）となりました。

(ii) クリエイティブ

クリエイティブサービスでは、ゲーム開発や2D/3Dグラフィック制作等、コンテンツ制作におけるクリエイティブ領域全般にわたる制作サポートサービスを提供しております。

当第2四半期連結累計期間は、モバイルゲームの市場環境の変化により、引き続き厳しい受注環境が継続するなか、営業力や提案力の向上に努め新規案件を獲得するとともに、各プロジェクトの採算管理を徹底することで、利益体質の維持に努めて参りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間のクリエイティブサービスの売上高は679,017千円（前年同四半期比3.2%増）となりました。

(iii) メディア及びその他

メディア及びその他のサービスでは、日本最大級の総合ゲーム情報サイト「4Gamer.net」等の運営やカスタマーサポートサービス等を提供しております。

当第2四半期連結累計期間は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、国内イベント関連の案件受注や「4Gamer.net」への新規広告掲載が減少致しました。その一方、カスタマーサポートサービスでは、安定的に案件を獲得致しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間のメディア及びその他サービスの売上高は529,364千円（前年同四半期比2.8%減）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間のエンターテインメント事業の売上高は、7,466,666千円（前年同四半期比8.1%減）、セグメント利益は1,217,192千円（前年同四半期比18.2%減）となりました。

② エンタープライズ事業

当セグメントでは、主に、エンタープライズシステムを対象とするシステムテスト及び受託開発サービスや、ヘルプデスクをはじめとするITサポート、セキュリティ等のサービスを提供しております。

エンタープライズ事業におけるサービス別の売上高は以下のとおりであります。

	2020年3月期 第2四半期 (千円)	2021年3月期 第2四半期 (千円)	増減率 (%)
システムテスト	1,001,147	1,565,469	56.4
ITサービス・セキュリティ	1,093,513	1,499,066	37.1
エンタープライズ事業 合計	2,094,660	3,064,536	46.3

(i) システムテスト

システムテストサービスでは、主に、エンタープライズシステムの不具合を検出するサービスを提供しております。

当第2四半期連結累計期間は、第二創業期以降注力してきたエンジニアをはじめとする人材投資の効果が徐々に発現し、従来得意としていたWebサービスやビジネスアプリのテストだけではなく、業務システムやクラウド移行に係るテスト等、より高い専門性が求められる案件の獲得が順調に進みました。また、効率的なオペレーションの実施により、各プロジェクトの大幅な収益性の改善を実現致しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間のシステムテストサービスの売上高は、前期連結子会社化したLogiGearグループの業績寄与の影響もあり、1,565,469千円（前年同四半期比56.4%増）と大幅な増収を達成致しました。

(ii) ITサービス・セキュリティ

ITサービス・セキュリティサービスでは、システムの受託開発やITサポート、セキュリティ等のサービスを提供しております。

当第2四半期連結累計期間は、システムの受託開発サービスが引き続き好調に推移するとともに、セキュリティサービスにおける新規顧客開拓が順調に進展致しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間のITサービス・セキュリティサービスの売上高は1,499,066千円（前年同四半期比37.1%増）と好調に推移致しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間のエンタープライズ事業の売上高は、3,064,536千円（前年同四半期比46.3%増）と大幅な増収を達成致しました。一方利益につきましては、28,845千円のセグメント損失となったものの、前年同四半期比では損失額を大幅に縮小致しました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産の残高は7,291,786千円となり、前連結会計年度末における流動資産7,453,227千円に対し、161,440千円の減少（前期比2.2%減）となりました。

これは、主として受取手形及び売掛金が114,503千円増加したものの、現金及び預金が256,772千円減少したことによるものであります。

固定資産の残高は3,167,403千円となり、前連結会計年度末における固定資産3,183,787千円に対し、16,383千円の減少（前期比0.5%減）となりました。

これは、主として、のれんが36,121千円減少したことによるものであります。

(負債)

流動負債の残高は4,655,847千円となり、前連結会計年度末における流動負債5,134,811千円に対し、478,963千円の減少（前期比9.3%減）となりました。

これは、主として未払法人税等が310,123千円減少及び未払費用が42,287千円減少したことによるものであります。

固定負債の残高は132,766千円となり、前連結会計年度末における固定負債63,734千円に対し、69,032千円の増加（前期比108.3%増）となりました。

これは、主として長期借入金が66,510千円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産の残高は5,670,576千円となり、前連結会計年度末における純資産5,438,469千円に対し、232,107千円の増加（前期比4.3%増）となりました。

これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益355,791千円、自己株式の処分97,625千円等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、3,447,332千円となり、前連結会計年度末における資金3,814,741千円に対し、367,409千円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローとそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は101,381千円（前年同四半期は5,813千円の支出）となりました。

これは、主として税金等調整前四半期純利益494,444千円等の資金増加項目が、法人税等の支払額364,467千円等の資金減少項目を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は261,907千円（前年同四半期は963,875千円の支出）となりました。

これは、主として無形固定資産の取得による支出110,430千円、事業譲受による支出66,323千円及び資産除去債務の履行による支出44,198千円等の資金減少項目によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は90,255千円（前年同四半期は637,031千円の収入）となりました。

これは、主として長期借入による収入66,510千円及び短期借入金の増減額（△は減少）51,266千円が増加したものの、配当金の支払い額150,710千円及び長期借入金の返済による支出46,384千円等の資金減少項目によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、概ね計画どおり推移しており、現時点において2020年8月11日付けで「2021年3月期通期連結業績予想に関するお知らせ」にて公表しました業績予想からの変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,739,104	3,482,332
受取手形及び売掛金	2,985,211	3,099,714
有価証券	165,046	161,880
たな卸資産	43,005	46,488
未収還付法人税等	214,147	—
その他	346,384	546,878
貸倒引当金	△39,673	△45,506
流動資産合計	7,453,227	7,291,786
固定資産		
有形固定資産	579,192	549,966
無形固定資産		
のれん	1,027,617	991,495
その他	351,663	432,812
無形固定資産合計	1,379,280	1,424,308
投資その他の資産		
投資有価証券	192,839	198,245
その他	1,041,993	1,004,426
貸倒引当金	△9,519	△9,543
投資その他の資産合計	1,225,313	1,193,129
固定資産合計	3,183,787	3,167,403
資産合計	10,637,014	10,459,190
負債の部		
流動負債		
短期借入金	2,546,384	2,551,266
未払費用	903,379	861,092
未払法人税等	550,653	240,529
賞与引当金	44,153	76,231
その他	1,090,240	926,728
流動負債合計	5,134,811	4,655,847
固定負債		
長期借入金	—	66,510
退職給付に係る負債	43,361	52,539
その他	20,372	13,716
固定負債合計	63,734	132,766
負債合計	5,198,545	4,788,614

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	300,686	300,686
資本剰余金	355,735	331,509
利益剰余金	6,904,318	7,105,825
自己株式	△2,662,635	△2,565,052
株主資本合計	4,898,105	5,172,968
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	168	331
為替換算調整勘定	24,033	20,153
その他の包括利益累計額合計	24,202	20,484
新株予約権	13,363	13,363
非支配株主持分	502,797	463,759
純資産合計	5,438,469	5,670,576
負債純資産合計	10,637,014	10,459,190

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	10,222,467	10,531,202
売上原価	7,603,085	7,820,987
売上総利益	2,619,381	2,710,214
販売費及び一般管理費	2,100,954	2,182,624
営業利益	518,427	527,590
営業外収益		
受取利息	266	1,363
投資事業組合運用益	337	—
助成金収入	—	32,232
持分法による投資利益	—	306
還付消費税等	1,314	—
その他	3,478	14,522
営業外収益合計	5,396	48,424
営業外費用		
支払利息	2,461	2,800
持分法による投資損失	3,303	—
為替差損	4,001	2,091
支払手数料	99	189
その他	392	575
営業外費用合計	10,258	5,657
経常利益	513,565	570,358
特別利益		
助成金収入	—	19,096
特別利益合計	—	19,096
特別損失		
事務所移転費用	—	41,763
感染症に関する費用	—	53,247
特別損失合計	—	95,010
税金等調整前四半期純利益	513,565	494,444
法人税、住民税及び事業税	236,519	173,061
法人税等調整額	1,319	△12,688
法人税等合計	237,839	160,372
四半期純利益	275,726	334,071
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,968	△21,720
親会社株主に帰属する四半期純利益	277,694	355,791

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	275,726	334,071
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	483	162
為替換算調整勘定	△11,370	△10,846
その他の包括利益合計	△10,887	△10,684
四半期包括利益	264,839	323,387
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	266,976	351,348
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,137	△27,961

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	513,565	494,444
減価償却費	80,792	82,604
のれん償却額	88,441	102,445
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	752	5,857
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△16,512	32,078
受取利息及び受取配当金	△266	△1,363
事務所移転費用	—	41,763
株式報酬費用	66,963	53,314
支払利息	2,461	2,800
為替差損益 (△は益)	114	2,091
持分法による投資損益 (△は益)	3,303	△306
売上債権の増減額 (△は増加)	△32,753	△116,270
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△27,298	△3,482
未払金の増減額 (△は減少)	10,522	△40,338
感染症に関する費用	—	53,247
未払費用の増減額 (△は減少)	△125,694	△42,398
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△41,111	△168,194
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△21,932	△113,344
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△6,675	△65,822
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	—	3,145
その他	△11,524	△4,745
小計	483,147	317,525
利息及び配当金の受取額	266	△342
利息の支払額	△2,367	△2,689
法人税等の支払額	△514,751	△364,467
法人税等の還付額	27,892	214,140
事務所移転費用の支払額	—	△9,536
感染症に関する費用の支払額	—	△53,247
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,813	101,381
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△129,693	△14,376
無形固定資産の取得による支出	△78,696	△110,430
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△597,799	—
事業譲受による支出	△64,997	△66,323
投資事業組合からの分配による収入	1,570	—
敷金及び保証金の差入による支出	△96,232	△24,390
敷金及び保証金の回収による収入	2,867	—
資産除去債務の履行による支出	—	△44,198
その他	△895	△2,188
投資活動によるキャッシュ・フロー	△963,875	△261,907

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	800,000	51,266
配当金の支払額	△142,079	△150,710
長期借入れによる収入	—	66,510
長期借入金の返済による支出	—	△46,384
非支配株主への配当金の支払額	△20,034	△10,017
自己株式の取得による支出	—	△42
リース債務の返済による支出	△854	△878
財務活動によるキャッシュ・フロー	637,031	△90,255
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15,217	△2,213
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△347,874	△252,995
現金及び現金同等物の期首残高	4,162,616	3,704,104
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△3,776
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,814,741	3,447,332

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

2020年7月17日開催の取締役会において、当社の取締役等に対する譲渡制限付株式報酬として自己株式を86,556株処分を行うことを決議し、実施致しました。資本剰余金が24,225千円減少し、自己株式が97,582千円減少しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の残高は、資本剰余金331,509千円、自己株式2,565,052千円となっております。